



様々なテーマで、より専門的な内容を学んでいただける教養講座として、「最高最新の内容を分かりやすく」をモットーに開講しています。受講料は**840円**です。(京都まなびすと会員は**740円**です)※いずれも税込価格

## アスニーセミナーの予約についてのお知らせ

3月のセミナー(金曜日午後開催)につきましては、下記セミナー一覧に記載しております**予約受付開始日**をご確認ください。(京都アスニーホームページからご予約いただけます。)

※耳の不自由な方対象の手話通訳・要約筆記をご希望の方は、10日前までにご相談ください。

- (1) 先着100名～200名(予定)とし、会場については、開催日当日、1階エレベーター前の掲示をご確認ください。
- (2) 必ず開催日前日までにご予約ください。講座当日のインターネット予約も無効となります。また、開始時刻を過ぎてもお越しにならない場合は、ご入場いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。
- (3) 予約されたセミナーを欠席される場合はお早めにご連絡ください。無断キャンセルは他の方のご迷惑になりますので、固くお断りいたします。皆様のご協力をお願いいたします。
- (4) ホームページからのキャンセルはできません。お電話または直接、京都アスニー2階事務室までご連絡をお願いいたします。

→新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止に係るご案内の詳細はp1をご覧ください。

## 1月・2月の講座予約は、現在受付中です

**1月14日(金)** 14:00～16:00

### 京都の町名・地名等の由来を紐解く ～第1回「上京区」編～

京都産業大学 日本文化研究所 上席特別客員研究員  
小嶋 一郎

日本全国見渡しても、京都ほど、町名・地名にロマンとミステリーを感じるところは珍しいでしょう。しかも平安時代から、重層的に、積み重なっている町名・地名を探ってみるのはとても興味深いことです。都市の区画整理により失われがちな、歴史ある町名・地名が現在も残っているのは、そこに住む人達がそれだけ熱い思いで、守ってきたおかげだと思えます。シリーズ第1回は、「上京区」です。応仁の乱がいかに酷い戦さであったか?も、町名・地名から迫ります。

**1月21日(金)** 14:00～16:00

### 承久の乱と京都

京都女子大学 名誉教授(同大学宗教・文化研究所 客員研究員)  
野口 実

13世紀初めの頃の朝廷と幕府の関係から承久の乱発生の背景を読み解いた上で、事件の舞台になった京都の空間に目を配りながら、乱の経過を語ります。また、この乱がその後の京都の社会に与えた影響についても触れたいと思います。

**1月28日(金)** 14:00～16:00

### 京都市平安京創生館関連講座 早良親王と御霊信仰～疫病と疫神～

関西大学 文学部 教授 西本 昌弘

早良親王は大安寺などで活躍した僧でしたが、兄の桓武天皇が皇太子として還俗させました。親王が藤原種継事件に連座して死去すると、疫病などが流行したため、疫神となった親王を慰霊するため、平安京の神泉苑で御霊会が開催されました。早良親王と御霊信仰の関わりについて考えます。

**2月4日(金)** 14:00～16:00

### 明治期・京都の再生と発明王 「島津源蔵」父子の物語

作家/正覚寺住職/大正大学招聘教授 鶴飼 秀徳

東京に首都が遷り、衰退する京都の立て直しに尽力したのが島津製作所の創業者父子「島津源蔵」です。元は仏具商でしたが廃仏毀釈で大打撃を受け、事業転換。舎密局に出入りして、理化学機器製造に着手。「日本のエジソン」と呼ばれた男の知られざる功績を追います。

**2月18日(金)** 14:00～16:00

### 金閣寺の遺跡から中世京都を読む ～法勝寺から指月の城まで～

元同志社大学教授 鋤柄 俊夫

金閣寺にゆかりのある人物は足利義満だけではありません。金閣寺とその遺跡を軸に、激動の中世を生き抜いた歴代の京都の覇者の事蹟をたどり、中世京都の歴史に新たな光をあてたいと思います。

**2月25日(金)** 14:00～16:00

### 東寺境内の変遷と京都

東寺文化財保護課長 新見 康子

東寺は平安京ゆいいつの遺構として、ユネスコ世界文化遺産に登録されています。なぜ東寺は1200年以上続いているのでしょうか。東寺とその周辺の町や惣構などの研究成果をもとに、東寺境内の変遷と京都における地域的な特徴から考えてみたいと思います。

お申し込み・お問い合わせは **TEL.075-812-7222 FAX.075-803-3017** までお願いします。  
FAXで申し込みされた方への確認の連絡は差し上げておりません。ご了承ください。

## 3月の講座予約は、1月12日(水)午前10時から受付開始

**3月4日(金)** 14:00～16:00

### 京都アスニー開館40周年記念・京都市平安京創生館企画展関連講座 発掘が明らかにした斎宮の雅び

斎宮歴史博物館 元学芸普及課長/関西大学 非常勤講師 榎村 寛之

斎宮跡の発掘調査では平安京に劣らない遺物が沢山見つかっています。これらの資料は、『伊勢物語』や『源氏物語』に書かれた世界がそのまま保存されてきた斎宮という遺跡の特殊性を伝えています。考古学、文献史学、そして文学をコラボさせてお話ししましょう。

**3月11日(金)** 14:00～16:00

### 中世武士の墓から近世大名の墓へ

大阪大谷大学 文学部 教授 狭川 真一

鎌倉時代、政権を担った武士は自らの墓に大きな石塔を採用しますが、時代の経過とともに徐々に墓塔は小さくなって格差が見えにくくなります。しかし、江戸時代になると再び武士は巨大な墓塔を作り格差を強調します。この画期に何があったのか。お墓が変化する歴史的背景を探ります。

## 連続講座

連続講座は、1月～3月の講座の予約を現在受付中です。1回ごとの受講が可能です。

### 『平家物語』を読む

京都大学 名誉教授  
上横手 雅敏

**1月17日(月)**  
**2月14日(月)**  
**3月14日(月)**  
14:00～16:00

『平家物語』を時間をかけて精読します。関連して日本史上の重要事項を適宜取り上げます。京都で『平家物語』を読む利点も生かしたいと思います。今回は赦免されて鬼界が島を出発した藤原成経らが、ついに鳥羽に着き、都に還ることなど。

定員/100名 テキスト/『平家物語』上巻 佐藤謙三/校注(角川ソフィア文庫) 定価:792円(税込) (販売あり)

### 古文書を読んでみよう3

同志社大学 嘱託講師  
宇野 日出生

**1月12日(水)**  
**2月 9日(水)**  
**3月 9日(水)**  
10:00～12:00

① 中世の古文書を読む1  
② 中世の古文書を読む2  
③ 中世の古文書を読む3  
中世の古文書を一点ずつ詳しく読み込んでいきたいと思えます。文字や読み方はもちろんですが、時代背景や差出人・受取人らの気持ちに至るまで、踏み込んでみたいと思えます。古文書のもつ魅力を、皆さんと共に味わいたいと思っていますので、どうぞ気軽にご参加ください。心よりお待ちしております。

定員/100名 テキスト/特にありませんが、講座のなかで紹介したいと思います。

### 古書の世界

～東九条長谷川家の蔵書～

元京都市歴史資料館員  
伊東 宗裕

**1月26日(水)**  
**2月16日(水)**  
**3月23日(水)**  
14:00～16:00

① みつかった「学問のすゝめ」  
② 長谷川家蔵書つまみぐい  
③ 文書からわかる華麗なる講書  
昨年4回に続き長谷川家の蔵書についてお話しします。今回は蔵書の中からピックアップして解説します。たとえば新発見の「学問のすゝめ」初篇初版本などをとりあげ、最終回は長谷川家文書からわかる、本の買い方について解説します。

定員/100名

### 京都 町と人の歴史 ～都市民の生活と文化～

京都芸術大学 教授  
五島 邦治

**1月27日(木)**  
**2月24日(木)**  
**3月17日(木)**  
10:00～12:00

① 豊臣秀吉の京都政策  
② 畳と床の間の成立  
③ 茶の湯と「市中の山居」  
豊臣秀吉は、武士と町民を分けて身分制度を確立すると同時に、京都の都市改造を進めました。いっぽうで、現代の日本住宅の基礎となる書院造ができること、連歌や汁寄せ、茶の湯など、人々が一同に会する生活文化が発展しました。

定員/100名

### 絵とともに読む 源氏物語

～光源氏一代記の終焉～

帝塚山大学 名誉教授  
清水 婦久子

**1月27日(木)**  
**2月24日(木)**  
**3月24日(木)**  
14:00～16:00

① (御法の巻 その2)紫の上の最期の場面を「源氏物語絵巻」と合わせて読む  
② (幻の巻 その1)月次屏風のように春・夏と季節毎に悲嘆に暮れる源氏の様子  
③ (幻の巻 その2)秋・冬の哀傷場面。「幻」の歌。源氏は身辺整理と出家の準備

定員/100名

光源氏一代記である源氏物語正編の最後。御法巻の紫の上の詠歌と様子は、国宝「源氏物語絵巻」を読むだけでも「あはれ」が胸に迫ります。その詞書の料紙は特に美しく、紫の上の最期を飾るために選ばれたことがうかがえます。幻巻は、光源氏がひたすら紫の上を偲んで過ごす一年間を語り、光源氏の物語は終わります。参考書籍(販売あり):「国宝「源氏物語絵巻」を読む」清水婦久子/著(和泉書院)「かるたで学ぶ源氏物語」清水婦久子/編(帝塚山大学出版会) 各回資料の配布あり